



平成 30 年 2 月 26 日

各 位

上場会社名 株式会社 新川
代表者 代表取締役社長執行役員 長野高志
(コード番号 6274 東証第一部)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員
経営管理本部長 森 琢也
(電話番号 03-5937-6404)

株式会社パイオニア FA の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 26 日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社パイオニア FA（以下「パイオニア FA」といいます。）の全株式を取得し、連結子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループは、半導体メーカー及び電子部品メーカー向け半導体製造装置の開発・製造・販売を主たる事業とし、さらに、当該事業に関連する保守サービスを展開しています。近年、クラウド、IoT、AI 分野が半導体市場の新たな牽引役となるなか、微細化・高精度化・低コスト化が進み、多様化する半導体パッケージへの要求によりタイムリーに対応する技術革新が求められています。このような半導体市場の新時代到来を見据え、平成 33 年 3 月期（2020 年度）を最終年度とする中期経営計画「Challenge Shinkawa 2020」を掲げており、ボンディング技術のリーディングカンパニーを目指し、3 つの基本戦略として「既存の事業の成長」、「新しいビジネス価値の開発」、「組織活性化と人材育成」に取り組んでいます。

パイオニア FA は、パイオニア株式会社の生産技術センターをルーツとし、30 年間に及ぶファクトリーオートメーションの経験をもとに、スマートフォンや自動車用の電子部品の実装機や検査装置、生産技術のソリューションを提供しています。「どこよりもお客様を理解し、お客様に新たな付加価値を提供すること」を基本姿勢とし、実装機・検査装置などにおける豊富な経験と技術、応用力で、水晶デバイスやカメラモジュール用製造装置でも市場をリードする存在です。また、そこで培ったノウハウをもとに高輝度 LED や、MEMS、FPD などに対しても、独創的なアイデアでこれまでにない生産設備を提供しています。

当社グループでは、パイオニア FA が持つ高い技術力と柔軟性、生産ラインでのトータルソリューション提供力と、当社グループが持つ半導体ボンディング分野での高速・高精度の実装技術力を共に活用することで、半導体ボンディングの前後の工程を一貫したソリューションとして提供することや、電子部品分野の実装技術の競争力をより高めることが相互に可能になると考えています。

また、両社の顧客基盤や生産能力を相互に利用することも予定しており、例えばパイオニア FA の海外展開に当社グループの直接販売ネットワークを活用することや、当社グループが所有する低コスト構造の海外工場を活用することで、特にアジア市場におけるシェア拡大と新たなビジネスチャンスの創出を行えるものと判断しています。

本件株式の取得は、顧客満足と事業価値の向上を図る当社グループの戦略に合致するものであり、パイオニア FA と当社グループが持つ資源を有機的に結びつけることで両社がシナジー効果を発揮し、持続的に発展し続けていくことを目指しています。各事業の主体性とグループの一体性とを両立させながら、新しい当社グループとしての企業価値向上を実現してまいります。

2. 異動する子会社（パイオニア FA）の概要

(1) 名 称	株式会社パイオニア FA			
(2) 所 在 地	埼玉県坂戸市千代田 5 丁目 7 番 1 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 弘			
(4) 事 業 内 容	電子部品の実装装置、組立装置、検査装置等の設計、製造、販売および各種製造用ソフトウェアの開発、販売			
(5) 資 本 金	353 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成 7 年 10 月 31 日			
(7) 大株主及び持株比率	パイオニア株式会社 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	特筆すべき資本関係はありません。		
	人 的 関 係	特筆すべき人的関係はありません。		
	取 引 関 係	当社は当該会社に半導体製造装置を販売しています。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（単体）				
	決算期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
	純 資 産	1,542 百万円	1,433 百万円	1,522 百万円
	総 資 産	2,714 百万円	3,161 百万円	3,243 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	220,315 円	204,781 円	217,438 円
	売 上 高	3,464 百万円	4,338 百万円	3,988 百万円
	営 業 利 益	21 百万円	207 百万円	224 百万円
	経 常 利 益	18 百万円	212 百万円	238 百万円
	当 期 純 利 益	△37 百万円	141 百万円	159 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△5,219 円	20,179 円	22,656 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	パイオニア株式会社		
(2) 所 在 地	東京都文京区本駒込 2 丁目 28 番 8 号 文京グリーンコート		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 兼 社長執行役員 小谷 進		
(4) 事 業 内 容	カーエレクトロニクス製品の製造・販売		
(5) 資 本 金	91,732 百万円（平成 29 年 3 月期）		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 22 年 5 月 8 日		
(7) 連 結 純 資 産	86,789 百万円（平成 29 年 3 月期）		
(8) 連 結 総 資 産	281,786 百万円（平成 29 年 3 月期）		
(9) 大株主及び持株比率（平成 29 年 3 月 31 日 現 在）	三菱電機株式会社	7.49%	
	株式会社 NTT ドコモ	6.92%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5.33%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4.04%	
	ビーエヌピーパリバセキユリティーズサービシーズルク	2.88%	
	センブルク/ジャスデック/ヘンダーソンエイチエイチ		
	エフエスアイシーエイブイ(常任代理人香港上海銀行東京支店カストディ業務部)		
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口 9)	2.34%	
	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー(常任代理人香港上海銀行東京支店カストディ業務部)	2.21%	
	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505103(常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.76%	
株式会社三菱東京 UF J 銀行	1.74%		
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口 5)	1.48%		

(10) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への 該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有 株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)	
(2) 取得株式数	7,000株 (議決権の数：7,000個)	
(3) 取得価額	パイオニア FA の普通株式	2,100 百万円
	アドバイザリー費用等 (概算額)	30 百万円
	合計 (概算額)	2,130 百万円
(4) 異動後の所有 株式数	7,000株 (議決権の数：7,000個) (議決権所有割合：100%)	

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年2月26日
(2) 契約締結日	平成30年2月26日
(3) 株式譲渡実行日	平成30年6月1日 (予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得による当社グループの連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が発生いたしましたら速やかに開示いたします。

なお、平成30年3月期の連結業績に与える影響はありません。

以 上